**平成２７年度　北上市教育研究所研修講座**

　　　　　　　「相談支援ファイル活用研修講座」

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　Ｈ２７，８，７（金）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　エリアＣＯ　伊山　勝子

１　「個別の教育支援計画」について　　資料１　　（９：３０～９：５０）

２　北上市「相談支援ファイル」について　資料２　（９：５０～１０：２０）

　＊記入例　　資料３

３　「個別の指導計画」の目標の立て方について　**資料４**（１０：２０～１０：４５）

（休憩　１５分　）

４　演習　　　　　　　　　　　　　　　　　（１１：００～１１：４５　）

1. 「個別の指導計画」の目標の見直し
2. 「個別の教育支援計画」の作成演習

　プロフィール

　まんなかマップ

資料４

　「個別の指導計画」の目標の立て方・手だての工夫

「個別の指導計画」とは・・・。

・教育課程上の教科指導等（国語，算数（数学），音楽，体育，生活単元学習，作業学習等）について，集団指導や個別の指導の中で，個に応じた指導の最適化を行うために，日々の授業の中で目標・指導内容・指導方法が計画化されている。

＊目標の立て方　・児童生徒の実態把握から目標をたてる

・目標は具体的に書く（長期は1年で、短期は学期で達成する目標）

　　　　　　　　・抽象的で曖昧に設定されている目標は、手だてが立てにくい

　　　　　　　　・複数の目標を一緒にしない

　　　　　　　　・達成されたどうかが客観的に分かるような「動詞」を使う

　　　　　　　　・目標達成の評価の基準を明確にする

　　　　　　　　・「簡単なかけ算がわかる」→「九九を使い、かけ算をすることができる」

　　　　　　　　　　「～かわる」「～を理解する」「～を知る」「～を楽しむ」・・・・×

　　　　　　　　　　「～する」「～できる」「～と言う」「～を選ぶ」「～と書く」・・・○

　　　　　　　　・教師の手だてではなく、子どもができることを目標にする

＊指導の手だて　・手だては、目標を達成するために教師が行う指導や支援の方法を記述

する

　　　　　　　　・指導の手だての主語は教師

　　　　　　　　　・従来の言語的指示の出し方「声がけする」→「短い言葉で言う」「番号

をつけて指示をつたえる」

　　　　　　　　・「～させる」→「～を使って～させる」など具体的な方法を入れる

　　　　　　　　・指示する際、視覚的な指示や教材の工夫

　　　　　　　　・ツールや教材について工夫

＊評価　　・具体的な指導目標、指導の手だてがあると、日々の記録をもとに客観的な評価

ができる

　　　　　・障がいの程度を評価するものではない

　　　　　・教師が目標を立てて、指導したことを評価する

　　　　　・指導目標に対応した評価をする

　　　　　・「ほぼ」「一応」「だいたい」「あまり～できなかった」という表現は避ける

　　　　　・自分の考えた目標や指導の手だてが適切であったかふり返る

＊個別の指導計画で「楽しむ」「味わう」という目標をどのように扱うか

　　　　　・評価しやすいように、「～できる」の表現で目標設定すると分かりやすい

**「個別の教育支援計画」と合わせて「個別の指導計画」を作成することで、**

**より子ども一人一人の教育的ニーズに対応した、適切な指導及び必要な支援**

**を行うことが可能となります**

**目標の立て方のポイント**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ポイント | △の目標 | ○の目標に |
| 子どもが主体の目標にする | ○○さんに～させたい | ○○さんが～できる |
| 肯定的な目標にする | ～しない | ～できる |
| 目標は一つにする | 計算ができ、計算の仕方を発表することもできる | 計算できる |
| 評価可能な目標にする | 作文が上手にかける | 作文に「いつ」「どこで」がかける |
| 条件がしめされていると評価しやすい | ～できる | 具体物を用いて考えたときに～できる |
| 基準が示されていると評価しやすい | 3年生で学習する漢字が書ける  学習時間に集中して取り組むことができる | 3年生で学習する漢字の8割をかくことができる  国語の学習時間に、１５分間集中して取り組むことができる |
| 手だての例  ・算数タイルを使って、数えながら学習する  ・片付けの手順カードを示す  ・棚の使用の仕方や棚への入れ方の写真を貼っておく  ・できたらシールをはる  ・絵と文字と音を対応させながら、興味のある物の名称をつかって練習する  ・話形を教え、いつ、だれ、どこ、何をしたが言えるようにカードで示す  ・1回に一つの指示を具体的に指示する　（一文一動詞）  ・作業の手順を写真や絵カードでしめす（手順表の活用） | | |